

シニア委員会 リーグ構成

○マスターズ1部

10チームで総当たりのリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム
下位2チームが2部に自動降格

○マスターズ2部

9チームで総当たりリーグ戦、36試合。
8試合/1チーム
上位2チームが1部に自動昇格
下位2チームが3部に自動降格

○マスターズ3部

6チームで総当たりのリーグ戦15試合ののち上位3チームと下位3チームに分けてリーグ戦6試合。計21試合。
7試合/1チーム
上位2チームが2部に自動昇格

○シニア1部

10チームで総当たりのリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム
下位2チームが2部に自動降格

○シニア2部

6チームでのリーグ戦総当たり15試合ののち上位3チームと下位3チームに分けてリーグ戦6試合、21試合
7試合/1チーム
上位2チームが1部に自動昇格。

○エンジェルリーグ

10チームで総当たりリーグ戦、45試合。
9試合/1チーム

○プラチナリーグ

6チームでリーグ戦総当たり、15試合
5試合/1チーム

Total 228試合になります。

つまり、毎月10日程が確保できないと、厳しいです。

2027年3月31日までに全日程が消化できない可能性もあります。

その場合、

①2027年4月に入っても試合を続け全試合を消化する。

②2027年3月31日でリーグ戦を打ち切り、順位をつけない。(昇格、降格なし)

③2027年3月31日時点で、消化試合数にばらつきが出た場合は、勝ち点を試合数で割った、**勝ち点率**で順位を決める。(昇格、降格あり)

以上のようなやり方があると思います。